



Eiche

Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-681 ワールドナーシングホーム内

Phone: 047-467-6111 Fax: 047-467-6123

チター演奏会開催



演奏する内藤先生

毎年恒例となっている内藤敏子先生によるチター演奏会は7月10日(土)14:45より、40余名の会員と先生のお弟子さんを集めて西船フロアにて開催された。会場は普段は結婚式場として使用されている部屋で、美しいステンドグラスをバックにして、先生の演奏および曲目に関するトークを拝聴した。曲目は、

- ①「王妃エリザベートの夢」
- ②「エーデルワイス」
- ③「わが夢の町ウィーン」
- ④「乙女の祈り」
- ⑤「レントラー舞曲」
- ⑥「第三の男」
- ⑦「80日間世界一周」
- ⑧「野ばら」(皆で合唱)
- ⑨「聖しこの夜」(この曲は、会場がチャペル風であることから鈴木理事がリクエストし、皆で合唱)



懇親会で挨拶する平尾会長

特に、②の「エーデルワイス」の曲の思い出について、「この花は皆を幸せにするように咲く」との話を聞いたとのこと。また先生の師事したジェニー・コーザさんは、画家の娘として独身を通されたが自分の葬儀の日に内藤先生にチターの演奏をしてくれるように依頼。先生もトンボ帰りで約束を果たして帰国したが数日してなんとコーザさんからの手紙が届き、それには「私はこの地球で幸せな生活を送りました。これからは別の星で幸せな生活を送ります。有難うございました。」と書いてありとても感動したとのこと。(この手紙はコーザさんが亡くなる前に知人に託していたもの。)



内藤先生とお弟子さんの鈴木さん

演奏会終了後、別の部屋に移動して16:00より懇親会。朝から大使館のピュルセル書記官母子を御宿町の五倫文庫まで案内された平尾会長・橋口常任理事も駆けつけられた。会場では新しく会員になられた佐野拓殖大学常務理事や先生のお弟子さんの鈴木さん、そして加藤和子理事、伊東さん、戸村さん、布施さんら日本舞踊を始めたグループの紹介、(財)日独協会宮藤事務局長よりドイツ語弁論大会への参加呼びかけなどあり、交流を深めて18:00に散会した。

(裏面にも写真あり)

～今後の主な催物案内～

➤ 講演会とビール祭り

日時：10月2日(土) 14:30～18:00
 場所：喫茶室「サン」
 JR 総武線西千葉駅南口駅前1分
 プラザホテル1F
 TEL：043-245-1255
 講演：「59年を経て特攻を思う」
 講師：当協会理事 歌田 實氏
 会費：3,000円

平成16年度会費

未だ納入されておられない方には、早目に会費の納入をお願い致します。

＜新入会員紹介＞ (敬称略)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 大塚 宗子 | 柏市 |
| 2. 會田 素子 | 足立区 (東京都) |
| 3. 佐野 幸夫 | 船橋市 |
| 4. 小澤 清水 | 佐倉市 |
| 5. 佐藤 雄一郎 | 印旛郡 白井市 |
| 6. 谷 雅之 | 千葉市 |
| 7. 斎藤 定雄 | 習志野市 |
| 8. 山崎 圭造 | 習志野市 |
| 9. 堀江 弘隆 | 松戸市 |
| 10. 池田 孝至 | 船橋市 |
| 11. 氷山 巖 | 千葉市 |
| 12. 日暮 英明 | 千葉市 |



(ギター演奏会記事より) 内藤先生を囲んで

第九の合唱に参加して 長妻 加代子

徳島の鳴門で、毎年6月の第一日曜日に「全国第九を歌う会」主催の第九合唱が行われている事を知り、学生時代にアルバイトで何度も歌っていたのを思い出して早速参加を申し込みました。しかし、2ヶ月前に、そろそろ練習を…と思って歌ってみた所、長い年月の間にすっかり忘れてしまっていて、歌詞が曲に乗らず、さあ大変。暗符もしなければならず、それからは第九漬の毎日が始まりました。家にいる時は、CDやテープがいつでも聴けるようにセットし、大声を張り上げてのソプラノの練習は車の中です。これなら防音効果もあり誰も迷惑をかけず思う存分歌えるのです。息子のサッカーの応援に行く時は、夫の運転の横でテープを聞きながら大声で歌っていました。夫の顔は、うるさそうに引きつっておりました。こんなに集中して歌の練習をしたのは何年ぶりの事でしょう。かくして、当日の本番では亀井鳴門市長さんや全国から集まった約500名の皆さんと待ちに待った第九を合唱、オーケストラの様子や指揮者の表情等が間近に内側から見る事が出来、久々の一体感を味わい、大いに感動しました。本番のピーンと張りつめた空気は何度経験しても心地良いものです。アツという間に終演となりましたが、もっと歌いたいと思ったのは私だけではなかったと思います。

歌い終わって18時より、ホテル「はま」にて鳴門日独友好協会の藤倉会長他会員の皆さんと千葉県日独協会の「親善交流会」が行われ、合唱にも参加された亀井市長が来賓として駆けつけて下さいました。交流会は大いに盛り上がり、とても充実した気分でのりのバスに乗ることが出来ました。鳴門の皆様からは「お接待の心」を学びました。心より御礼申し上げます。(当協会会員)



ホテル「はま」での交流会 前列左から4人目より亀井鳴門市長、その右鈴木理事、藤倉鳴門日独友好協会会長